

## ■ 鉄道利用は現状維持、バス利用は減少

鉄道利用数は10年間ほぼ現状維持です。

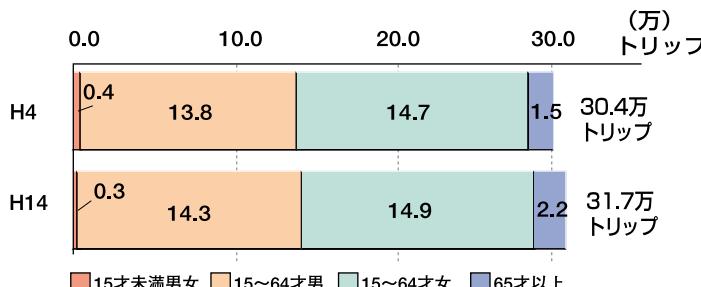


図 男女年代区分別の鉄道利用トリップ数の推移

バス利用者数は高齢者で増加していますが、5才～64才の女性はこの10年間で大きく減少し、女性のバス離れが進んでいます

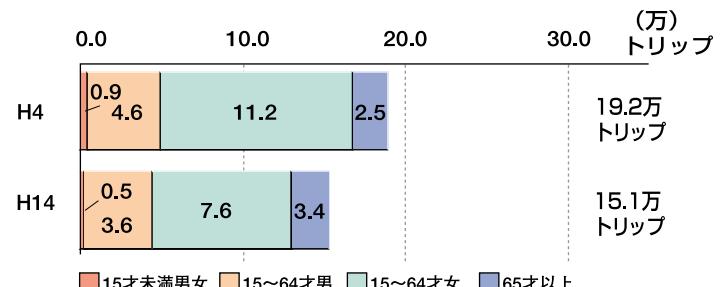


図 男女年代区分別のバス利用トリップ数の推移

仙台都市圏パーソントリップより集計

ここでのバス利用トリップは代表交通手段での利用であり、鉄道駅からの端末バスの利用は含まれていません

## ■ 行動が活発化する高齢者

高齢者の外出率は男性で約65%、女性で約57%です。男女ともに各年齢層で10%以上増加しています。

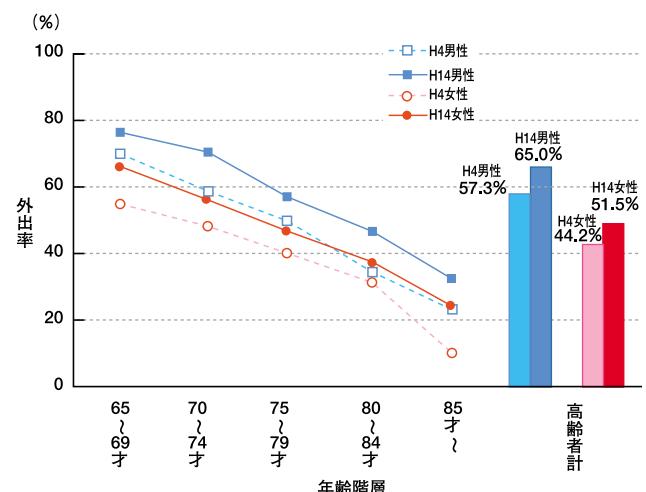


図 高齢者の年齢階層別外出率

仙台都市圏パーソントリップより集計

## ■ 自動車の利用増加が顕著な女性、高齢者

15才から64才までの男性の自動車利用率は約66%で10年間ほとんど変化していません。

自動車利用率の低かった15才から64才までの女性や65才以上の男女高齢者で利用率が大幅に上昇しています。

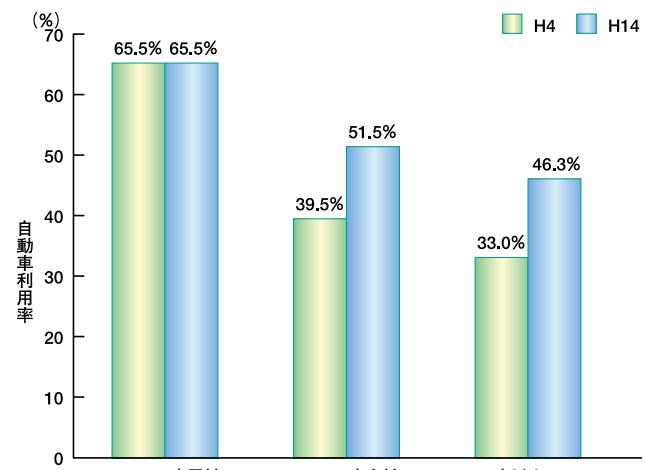


図 男女年代区分別自動車利用率の推移

仙台都市圏パーソントリップより集計